

軽井沢検定公式テキストブック正誤表

頁	行	誤	正
19頁	9行目	長倉駅跡と長倉牧跡が発掘されて	長倉牧跡が発掘されて
20頁	12行目	天仁(てんじん)元年	天仁(てんにん)元年
21頁	6行目	菅平の四阿山(あずまやま)	菅平の四阿山(あずまやさん)
	12行目 ～17行目	黒斑山(2405m)、牙山(2568m) 剣ヶ峰(2319m)、前掛山(2493m) 小浅間山(1656m)、 離山(1256m)、石尊山(1668m)	黒斑山(2404m)、牙山(2111m) 剣ヶ峰(2281m)、前掛山(2524m) 小浅間山(1655m)、 離山(1255m)、石尊山(1667m)
28頁	14行・15行目	大正7年(1908)	大正7年(1918)
29頁	6行目	高橋薫平(くんぺい)宅を	高林董平(とうへい)宅を
33頁	8行目	明治36年(1903)に	明治41年(1908)に
42頁	12行目	氷室は堀辰雄の『風立ちぬ』の	氷室は堀辰雄の『美しい村』の
68頁	1行目	幅員は4間(約6,2m)と	幅員は4間(約7,2m)と
73頁	20行目	川底から	川床から
	22行目	アーチ式にはりつけていく	アーチ式に積んでいく
80頁	11行目	施行命令が出た	施工命令が出た
93頁	18行目挿入		以前は、旅籠の移築や改良であった。
96頁	1行目	明治41年(1966)	明治41年(1908)
	19行目挿入	建築した、(挿入)軽井沢に	建築した、建物内外部共に本格的な軽井沢に
98頁	10行・11行目	現在の建物は昭和11年(1878)	現在の建物は昭和11年(1936)
100頁	2行目	明治39年(1964)、	明治39年(1906)、
102頁	9行・10行目	官有地500町歩(=1万5千坪) 民有地600町歩(=1万8千坪)	官有地500町歩(=150万坪) 民有地600町歩(=180万坪)
103頁	11行目	その年の11月、	昭和12年(1937)11月
166頁	3行・4行目	直径4mを超える	周囲4mを超える
194頁	7行目	明治43年(1911)	明治43年(1910)
208頁	4行目	昭和37年(1962)	昭和35年(1960)
238頁	4行目	施行技術により	施工技術により
243頁	14行目	この地で亡くなった。	軽井沢の地で亡くなった。
263頁	7行目	平成11年に	平成15年に
282頁	9行目	国際観光温泉都市	国際観光温泉文化都市
	10行目	国際文化住宅土地	国際文化住宅都市
283頁	15行目	昭和45年(1969)	昭和45年(1970)
	17行目	昭和46年(1970)	昭和46年(1971)
284頁	14行目	支障のないものであること	支障のないものであること